

新型ウイルス・自然災害等、会社・従業員を守るためにリスク対応

ウィズコロナ時代で 企業に求められる 労務管理の基本

緊急事態でも会社を動かす、
働き方改革へ向けたルールづくり

2020年
12月22日(火)
14:00~16:00

新型コロナウイルス感染症に代表される感染症の流行や、地震・台風といった自然災害など、緊急時における労務管理の問題が発生しやすい時代になりました。従業員の安全と雇用を最優先に置きつつも、長期の事業停滞、活動の停止は避けたいところです。本セミナーでは、自然災害や感染症流行の際、会社と従業員を守りながら事業を継続するノウハウについて、最新の働き方や就業ルールの実務、企業事例などを解説し、迅速かつ的確なリスク対応のポイントを学んで頂きます。

講座内容

- 新型コロナウイルス感染症に関する支援施策の概要
- ウィズコロナ時代の労務管理の基本
- 緊急事態発生時の人事労務の初動対応と、
経営者に必要なリーダーシップ
- 在宅勤務（テレワーク）の賃金・労働時間管理、
マネジメントのポイント
- 緊急時に備えた就業規則・社内ルールの制定
- 緊急時でも事業を継続するための計画づくり 他

場所 水沢サンパレスホテル

(奥州市水沢東町4)

受講料 無料 (どなたでもご参加できます)

定員 20名(先着順)
(※定員になり次第、締め切らせていただきます)

【ご参加される皆さまへ】

必ずマスクを着用されてご参加くださいます様、お願い致します。

セミナー実施に当たりましては、会場の換気・ソーシャルディスタンスに配慮した配席・消毒用アルコールの設置・講師と運営側の手洗いとマスク着用の徹底等、新型コロナウイルス感染症予防に努めて参ります。また、開催日までの状況変化により、変更または中止とさせて頂く事もありますので、ご承知おきください。



いいだ よしひろ
飯田 吉宏 氏

孚(まこと)事務所株式会社 代表取締役
社会保険労務士



【プロフィール】

大学卒業後、20代後半まで呉服流通チェーン、
中小法人向けノンバンクに勤務。在職時に職場で体験した労使トラブルをきっかけに労働法と人材育成
の在り方に関心を持ち、2000年に社労士資格を取得する。2004年独立起業。
社員数5名のリフォーム会社から、100名の外資系医療機器メーカーまで15業
態以上の労務管理指導を経験する。現在は社労士の知見に東洋哲学の視点を
取り入れた人材・組織開発を得意とし、中小企業のリーダー・後継人材の育成、
労務問題の解決支援に注力している。コンプライアンス・労務管理関連のテー
マを中心に、商工会議所や法人会など各種団体での講演・セミナー講師も務め
ている。

■お申込み方法

下記申込書に必要事項をご記入頂き、FAXにてお申し込みください。

主催 奥州商工会議所

お問合せ/TEL:0197-24-3141

(2020.12.22) 『ウィズコロナ時代で企業に求められる労務管理の基本』 参加申込書

奥州商工会議所 経営支援課 行 FAX: 0197-24-3148

事業所名	
電話番号	
参加者名	